

社団法人 東京電気管理技術者協会  
会 員 各 位 殿

日立 7.2kV C形 真空遮断器既納品対策協力お願いの件

昭和62年11月

株式会社日立製作所 国分工場

検査部 受変制御検査課

受変制御設計部 器具設計グループ



謹啓 時下益々御清栄の段慶賀に存じます。

平素は格別なる御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

早速ですが、既納C形真空遮断器に対し、透明保護カバー取外し(真空バルブ収納絶縁物劣化防止対策)について逐次対策実施しておりましたが、今回この既納品対策の早期完了を図るため、貴下の御協力、御援助を賜りたく、宜しくお願い申し上げます。

記

1. 対策内容 - 添付メンテナンスニュース FKA 870707 参照して下さい。
2. 対策対象品 - 真空遮断器前面パネルの下側に、形式及び製造番号等が表示してありますので、御確認お願い申し上げます。

7.2kV 400/600A, 8/12.5kA C形真空遮断器全機種
形式 : C-6 <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
↑ 形式 頭表示「C」で表すもの全機種
対象製造年月 : 昭和55年10月以降 昭和58年6月以前 (1980年 ~ 1983年)

3. 協力お願い事項

- 3.1 貴下にて保安業務の管理なされている需要家について、弊社該当品C形VCBが発見された場合、同封の日立7.2kV C形真空遮断器調査表に御記入戴き御返送お願い致します。
- 3.2 調査表御返却後該当C形VCBに対し、停電計画の御援助及び別途依頼致します透明保護カバーの取外し及び回収方法について、弊社より御相談させて頂きたくお願い致します。
- 3.3 管理なされている需要家について、該当品の有無にかかわらず出来るだけ早く調査結果の御回答戴けるようお願い致します。

4. 同封資料

- 4-1 日立7.2kV C形 真空遮断器既納品対策協力お願い
- 4-2 メンテナンスニュース FKA870707
- 4-3 日立 7.2kV C形真空遮断器調査表
- 4-4 日立7.2kV C形真空遮断器調査表返信用封筒

5. 連絡先

御不明の点がありましたらつぎに御問合せ下さい。

茨城県日立市国分町1丁目1番1号

株式会社 日立製作所 国分工場 0294-36-1111 (夜間 36-1140)

受変制御設計部 津田主任技師 (内 2421) , 樋口課員 (内 2420)

調査点検の際には、感電など事故の無いよう安全を御確認の上実施下さるようお願い申し上げます。又、真空バルブ収納絶縁枠上部についても清掃して戴くよう重ねてお願い申し上げます。

以上

日立 7.2kV C形真空遮断器調査表

御調査	所屬
御調	御氏名
査	御住所
	御電話 ( )

No.	最終顧客御芳名	住所 (電話)	VCB形式 定格	台数	製造年	製造番号	停電計画 予定	VCB据付状況	
								屋内	屋外
1			C-6 - 7.2kV A kA		198	20 -			
2			C-6 - 7.2kV A kA		198	20 -			
3			C-6 - 7.2kV A kA		198	20 -			
4			C-6 - 7.2kV A kA		198	20 -			

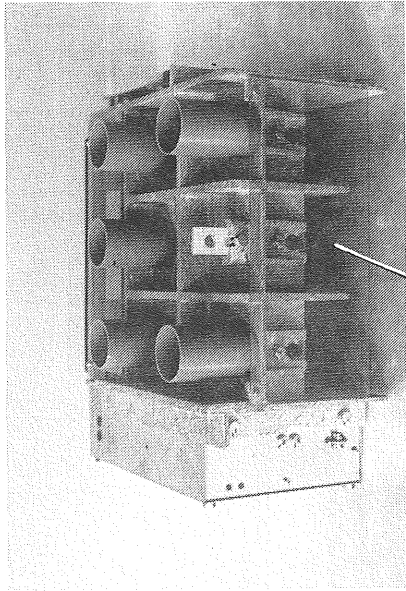
対象となるVCBの形式別透明保護カバー取外し製造番号一覧表

No.	形	式	製造番号	No.	形	式	製造番号
1	C-6D-8 C-6D-8U	O <sub>2</sub> FDA, FDA	205200-1~208343-1~20 208468-1, 208497-1, 208538-1	8	C-6F-12 C-6F-12U	O <sub>2</sub> FDA, FDA	205220-1~208424-1~20, 208437-1 208447-1~3, 208489-1, 208507-1
2	C-6D-8 C-6D-8U	FA	205209-1~208214-1~10 208373-1~22, 208307-1~2	9	C-6F-12 C-6F12U	FA	205301~208217-1~10 208374-1~14
3	C-6D-8T	O <sub>2</sub> FDA, FDA	207032-1~208059-1~20 208096-1~4, 208308-1~2	10	C-6F-12T	O <sub>2</sub> FDA, FDA	207014-1~207810-1~20, 208278-1
4	C-6D-8T	FA	207019-1~207808-1~10	11	C-6F-12T	FA	207011-1~207812-1~10
5	C-6D-8S	O <sub>2</sub> FDA, FDA	207009-1~207503-1~10	12	C-6F-12S	O <sub>2</sub> FDA, FDA	207077-1~208522-1~2
6	C-6D-8S	FA	207004-1~207504-1~10, 208009-1	13	C-6F-12S	FA	207094-1~208062-1~10
7	C-6D-8H	FA	206990-1~208044-1~20, 208636-1~7	14	C-6F-12H	FA	206997-1~208461-1~20

殿

C形VCB透明保護カバー取付例

(形 C-6D-8T 式 O<sub>2</sub>FDA 定格 7.2kV 400A 8kA)



透明保護カバー取外し

株式会社 日立製作所  
 国分工場 検査部受変制御検査課  
 受変制御設計部器具設計グループ

題目：C形VCB  
 透明保護カバー取外し

貴社益々御清栄の段お慶び申し上げます。平素は弊社の製品をご愛用戴き厚く御礼申し上げます。

早速ですが、既に御納しておりますC形VCBについて題記透明保護カバーの取外しをさせていただきます。御配慮の程宜しくお願い申し上げます。

1. 取外しの理由

使用環境状態により本体絶縁部に取付けられている透明保護カバーと絶縁棒間の微小ギャップ間に於いて塵埃が付着し漏れ電気が発生する場合があります。尚、透明保護カバーは輸送組立時における遮断部保護を目的として取付けたものであり、取外すことによる性能上の問題は一切ありません。

2. 原因

御使用状態において塵埃附着および高湿度状態で絶縁棒が結露凝結状態になった場合、当該部に於けるコロナ放電開始電圧が低下するためです。

3. 対策

透明保護カバーを取外すことによりコロナ放電開始電圧が向上し高湿度でも常規運転電圧以上であることをご確認しました。

4. 取外しの方法について

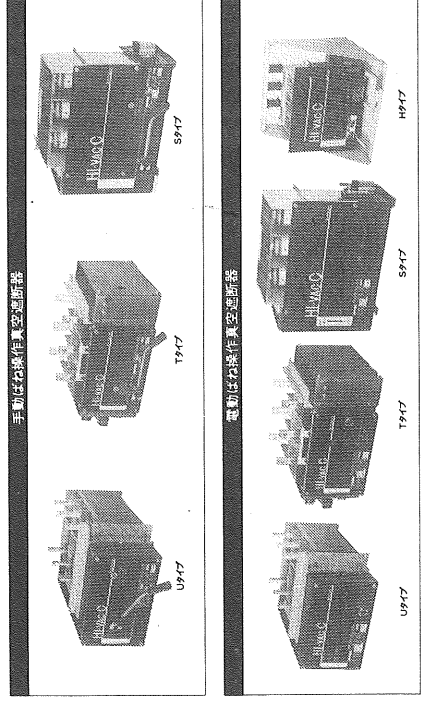
次頁に透明保護カバーの取外し方法を御説明申し上げます。  
 透明保護カバー取外しはJIS標準M5スネジと、⊕ドライバーで簡単に取外すことができます。なるべく早い停止の機会に作業実施を御願い申し上げます。また工場に於きましても常時技術員を待機させておらず、停止計画を本社事業部、最寄の営業所、または直接工場へ御連絡頂ければ技術員を派遣致しますので、宜しく御配慮下さいますようお願い申し上げます。

問い合わせ先

本件に関する技術的事項のお問い合わせは下記にお願い致します。

株式会社 日立製作所 国分工場  
 検査部受変制御検査課  
 受変制御設計部器具設計グループ

住所：茨城県日立市国分町1-1-1(〒316)  
 TEL：0294-36-1111(代表)  
 1140(夜間)



### 透明保護カバー取外し要領

1. 真空遮断器の“切”状態を確認した後、断路器を開路し、主開路が無電圧の状態であることを確認し、必ず接地をした後下記作業を行って下さい。
2. 感電事故防止上、安全確認者を必ず1名立合の上実施して下さい。
3. 各形式により透明保護カバーの取付個所が異なっておりますが、取外し方法は同一です。
3. 透明保護カバーの取付位置

シリーズ名称	取付位置	参照図
Uタイプ	右側面	図2
Tタイプ	後側	図3
Sタイプ	上部	図4
Hタイプ	上部	図5

4. 図2の如く、十字穴付M5ナベネジ×2本を取外す事により、透明保護カバーを簡単に取外す事が出来ます。  
但し、形C-6D-8、形C-6F-12タイプにおいて、昭和57年12月以前に納入したもので、透明保護カバーが側面及び下部にL形に付いているものは、下図の如く十字穴付M5ナベネジ×4本を取外す事により、透明保護カバーが簡単に取外す事が出来ます。

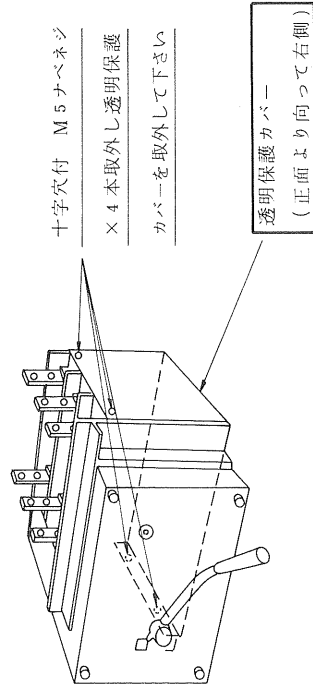


図1 手動・電動Uタイプ

[ 形C-6D-8, C-6F-12 ]  
7.2kV 400A, 600A

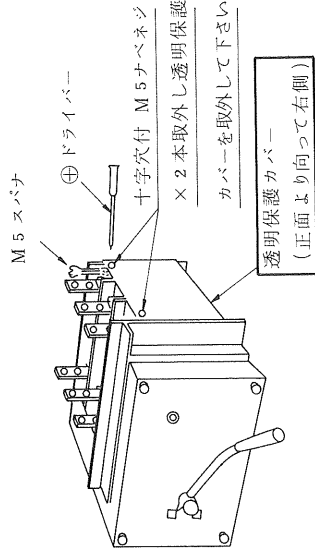


図2 手動及び電動 Uタイプ

[ 形C-6D-8, 形C-6F-12 ]  
7.2kV 400A, 600A

図4 手動及び電動Sタイプ

[ 形C-6D-8S ]  
7.2kV 400A, 600A

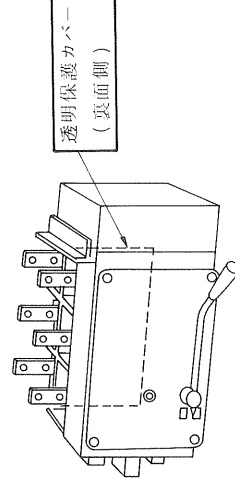


図3 手動及び電動Tタイプ

[ 形C-6D-8T ]  
7.2kV 400A, 600A

図5 電動 Hタイプ

[ 形C-6D-8H ]  
7.2kV 400A, 600A

5. 対象外品

昭和58年6月以降納入いたしましたVCBは全て上記透明保護カバー不付となっております。お取り戻すため問題はありません。